
大鵬薬品

がん患者の治療と仕事の両立支援の取り組み

～ 相談してくれて、ありがとう ～



2022年11月29日
大鵬薬品工業株式会社
人事部 三田 明



- 1 会社説明
- 2 患者就労支援体制のできるまで
(両立支援体制)
- 3 社員への働きかけ
～ 制度・相談・情報 など ～
- 4 実際に両立支援を導入するには

大塚グループ：グループ構成



大鵬薬品

2010年 東証一部（現東証プライム） 上場

大塚ホールディングス

大塚製薬

大塚製薬
工場

大鵬薬品

大塚倉庫

大塚化学

大塚食品

大塚メディカル
デバイス

会社概要



大鵬薬品

会社名	大鵬薬品工業株式会社
設立	1963年（昭和38年）6月1日
資本金	2億円
代表者	代表取締役社長 小林 将之
従業員数	2,187名（2021年12月31日現在）
売上高	1,428億円（2021年12月期）
純利益	93億円（2021年12月期）
本店所在地	〒101-8444 東京都千代田区神田錦町1-27 TEL 03-3294-4527
事業内容	医薬品、医薬部外品、医療機器、食料品、日用品雑貨などの製造、販売及び輸出入

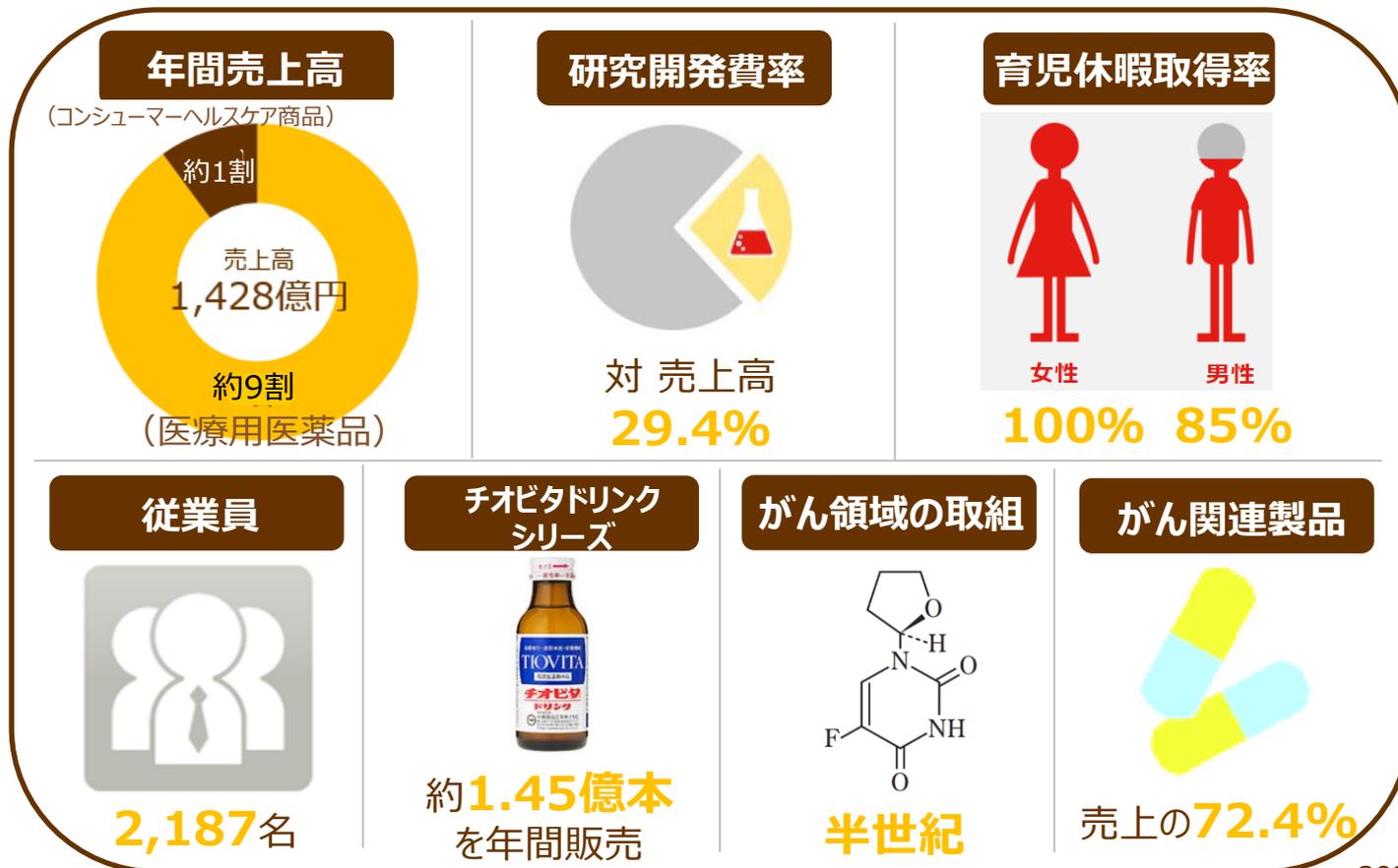




本社 : 東京
支店 : 医薬 15支店
 コンシューマーヘルスケア 4支店
出張所、事務所 : 47カ所
工場 : 4カ所
 { 徳島
 北島 (徳島県)
 埼玉
 犬山 (愛知県)
研究所 : 3カ所
 { つくば (茨城県)
 徳島
 埼玉

2021年12月 現在

埼玉県内: 支店・出張所、工場、研究所、研修センター



2021年12月期 (単体)

- 1 会社説明
- 2 患者就労支援体制のできるまで
(両立支援体制)
- 3 社員への働きかけ
～ 制度・相談・情報 など ～
- 4 実際に両立支援を導入するには

■ 2000年以前

(他社でも、当時：上司・部下・同僚 親子・兄弟姉妹)

当社：抗がん剤を研究開発、製造する生命関連企業

⇒がんやその他の疾病に罹患した社員を

温かく支援する風土

⇒個別対応を実施していた。

* 相談を遠慮・躊躇された方も少数いたようだ。

* フレキシブルな対応⇒個々で異なっていた。

■ 2013年

がんや慢性疾患の患者の増加に伴い、

就業規則を改定した頃から

就労支援にさらに力を入れ始めた。

部内での勉強会

働き盛りのがん
がんと闘う時代から
がんと共に働く時代へ

体制・制度ができるまで②

*人事・総務系は、しっかりつくろうとする。
風土を大事にして、まず、はじめよう(正解はない)

*「がんだけでなく、
他の慢性疾患やダイバーシティも」

■ 2016年 東京都

「がん患者の治療と仕事の両立への優良な
取組を行う企業表彰」受賞後、
さらなる発展を遂げた。

* 周知: 広報などの他部署との協力
(大塚社内報、ニュースリリースなど)

ライフイベント支援ガイドについて

ようこそ ライフイベント支援ガイドへ

<結婚・育児編> <介護編> <がんやその他の疾患にかかったら編> をご用意いたしました。

このガイドは社員だけでなく、契約社員・パート社員の方もご利用いただけます。

いずれかのボタンを押してご利用ください。

結婚～育児編

介護編

がんやその他の疾患にかかったら編



ライフイベント支援ガイドについてご不明点がございましたら、人事部までお問い合わせください。

「結婚・育児編」担当： 人事部 労務管理課

「介護編」担当： 人事部 労務管理課

「がんやその他の疾患にかかったら編」担当： 人事部 健康支援担当



健康宣言

私たちは人びとの健康を高め 満ち足りた笑顔あふれる社会づくりに貢献します

この **企業理念** を実現するために、
社員一人一人が心身ともに健康で生き生き自由闊達に働ける職場環境の整備に、
組織全体で取り組むことを宣言します。

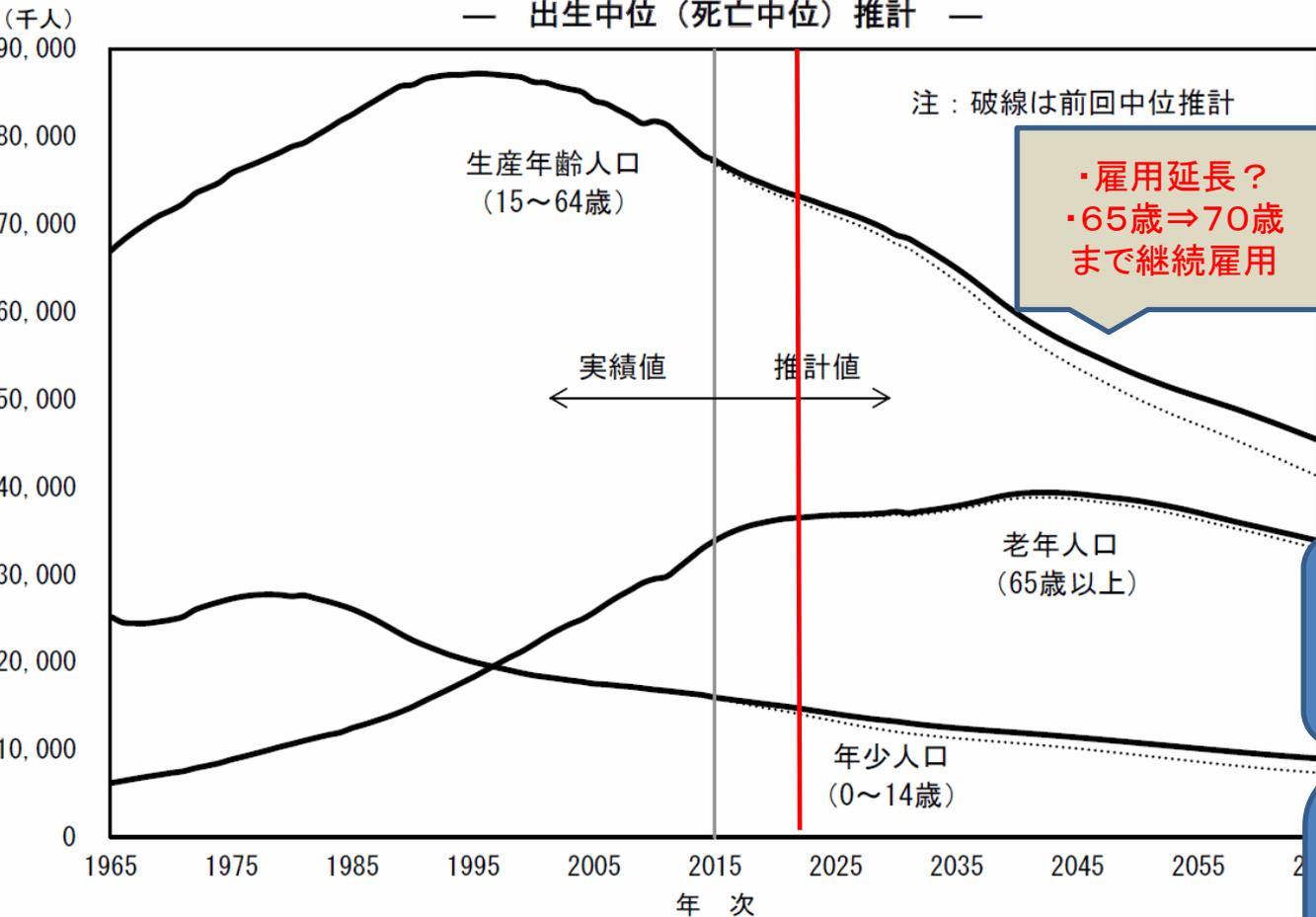
2017年2月

代表取締役社長 小林 将之

- 経口抗がん剤メーカーのパイオニアとして
世界中のがん患者さんと医療関係者に
医薬品を通じて貢献するだけでなく
生活、就業面でも支援を行い、より良い社会づくりをめざす
- 会社にとって大切な「人財」である社員が
がんに罹患しても 離職することなく
安心して働き続けられるよう
職場環境を整え、社員やその家族のQOL向上につとめる

経営層への研修例：生産年齢人口の推移

図1-3 年齢3区分別人口の推移
— 出生中位（死亡中位）推計 —



出典 日本の将来推計人口 国立社会保障・人口問題研究所(平成29年推計)

採用困難
⇒人財は貴重

二人に一人が
がんになる時代
*がん検診
定期検診
⇒便潜血・人間ドック

1. 働く人の視点に立った働き方改革の意義
2. 同一労働同一賃金など非正規雇用の処遇改善
3. 賃上げと労働生産性の向上
4. 罰則付き時間外労働の上限規制の導入など長時間労働の是正
5. 柔軟な働き方がしやすい環境整備
6. 女性・若者の人材育成など活躍しやすい環境整備
- 7. 病気の治療と仕事の両立**
- 8. 子育て・介護等と仕事の両立、障害者の就労**
9. 雇用吸収力、付加価値の高い産業への転職・再就職支援
10. 誰にでもチャンスのある教育環境の整備
- 11. 高齢者の就業促進**
12. 外国人材の受入れ
13. 10年先の未来を見据えたロードマップ

近年の活動 社内



大鵬薬品

2016年2月	「 がんに罹患した社員の就労支援ガイド 」 作成
2016年4月	人事部有志による「 がん患者就労支援チーム 」結成
2016年6月	社外講師による がん就労・がん教育 についての勉強会
2016年9月	社内イントラ「 ライフイベント支援ガイド～病気編 」公開
2016年10月	人事部主催 がん検診 に関する社内勉強会
2017年4月	人間ドック受診キャンペーン 「 がん検診のススメ 」全社員に配布
2019年5月	がんに関連するポータルサイト「 C-Guide Portal 」開始
2020年6月	MR継続教育 がん治療と仕事の両立支援 について
2020年7月	総合会議 小林社長 喫煙率ゼロ宣言
2021年11月	週刊4527「 がんとメンタルヘルス 」について

その他、機会があれば、**衛生委員会、部会、階層別研修、大塚社内報**等で、**治療と仕事の両立支援の取組み**について紹介

- 1 会社説明
- 2 患者就労支援体制のできるまで
(両立支援体制)
- 3 社員への働きかけ
～ 制度・相談・情報 など ～
- 4 実際に両立支援を導入するには

制度

- ・ 有給休暇
- ・ 半日、時間単位の有給休暇
- ・ 積立有給休暇（保存有休）
- ・ 介護休業、介護勤務
- ・ コース申請
- ・ カムバックパス制度
- ・ リモートワーク（完全リモート）
- ・ フレックスタイム制

相談

- ・ 産業看護職・産業医との面談
- ・ 人事ヒアリング
- ・ 自己申告書
- ・ **キャリア相談室**
- ・ **がん治療と就労サポーター**
- ・ **両立支援コーディネーター**

情報

- ・ **がんに罹患した社員の就労支援ガイド**
（WEB冊子）
- ・ **ライフイベント支援ガイド**
（社内イントラネット）
- ・ **C-Guide Portal**
（社内がん情報総合ポータルサイト）

働き方も変わり、
治療法も進化してきて、
困っている事も変わる



相談が重要！

がんに罹患した社員の就労支援ガイド (WEB冊子)



本人、上司、同僚 それぞれの立場で

- ① がん診断時
- ② 休職中
- ③ 復職時
- ④ 復職後

それぞれの段階で

どのように対応し
何に注意すべきか

また **家族** ががんになった時
利用できる制度等について
まとめた冊子

ライフイベント支援ガイド

現在作成中です。出来上がりましたらお知らせいたします。

それまでの間はNotesの「ライフイベント支援ガイド」を参照願います。

ようこそ ライフイベント支援ガイドへ

「結婚」、「妊娠・出産・育児」、「介護」、「病気：がんやその他の疾患」をご用意いたしました。この支援ガイドは正社員だけでなく、契約社員・パート社員の方もご利用いただけます。



結婚



妊娠・出産・育児



介護



病気

- ・「結婚編」「育児編」「介護編」「病気編」
- ・がんやその他の病気の治療と仕事の両立を目指す社員が利用できる制度やサービスの概要をわかりやすく、利用しやすいようまとめている



😊 イベント名 😊	内容・リンク
<p>「がん就労中の仲間体験共有」 ～ 大鵬薬品の社員が語る闘病体験 ～</p>  <p>「がん就労中の仲間体験共有」 ～ 大鵬薬品の社員が語る闘病体験 ～</p>	<p>がんを経験し、職場復帰している大鵬社員の闘病体験を直接お話いただきました。その時の体験談の内容、参加者とのQ&Aなどをアップしています。</p> <p>体験記を読む</p> <p>Q&Aを読む</p>
<p>「自分が今、がんになったら」を想像する ～ キャンサーペアレンツ西口氏を招いてのワークショップ～</p>  <p>「自分が今、がんになったら」を想像する</p>	<p>がんになった/ママのコミュニティ「キャンサーペアレンツ」の創設者、西口氏を招いてのワークショップの結果です。</p> <p>ワークショップについて読む (Ts オープンカフェ記事)</p> <p>ワークショップの結果詳細を読む</p>

相談者

- ・病気に罹患した社員やその方の上司



相談窓口

- 人事部健康支援課（医療専門職など）
- 人事部（労務管理、勤怠担当など）
- キャリア相談室
- 自己申告書（常時 電子申請可能）
- 人事ヒアリング（各部門に人事部管理職がアサイン）
- ヘルプライン



対応

- 人事部健康支援課：産業医、保健師、看護師 など
- 人事部：がん治療就労サポーター、両立支援コーディネーター、社労士、専門相談員 など
- キャリア相談室：産業カウンセラー、キャリアコンサルタント、2級技能士、公認心理師 など

必要に応じ連携

情報

- ・就業規則
- ・がん罹患した社員の就労支援ガイド
- ・ライフイベント支援ガイド
- ・C-Guide Portal

- ・相談窓口（各種研修でも案内）
- ・相談窓口は広く、入りやすいように
- ・相談内容にふさわしい相談員につなげる
- ・相談内容により、柔軟に対応

同じ本部でも
同じ部門でも
現場での働き方に注意！

働き方も変わり、
治療法も進化してきて、
困っている事も変わる
相談が重要！

「お互いに知らない」を意識する

罹患した社員

例) **研究職**をしています。

研究職って、

- ①試験管での実験？
- ②動物実験？
- ③製造レベルの重い資材
を扱っているの？
- ④実験データをチェック
しているの？

会社の制度？

(休暇・休職・復職・退職)

作業は、

- ①立って作業している？
- ②座って作業している？
- ③モニターをみている？
- ④機械を操作している？

通勤は？

手術の影響・副作用など
気をつけること？

主治医、人事・総務もわからない。

「**お互いに知らない**」を意識する

復職時・治療中の就労

- 社内イントラネット内の各種コンテンツを通じて **がん** や **喫煙** などの **健康に関する知識の啓発**、**人事戦略の見える化**、**経営メッセージの発信**
- 役員研修、管理職研修、階層別研修や、MR継続教育などでも治療と仕事の両立支援の情報を取り入れ、理解を深める
- **セルフケア教育・ラインケア教育** を通じて **メンタルヘルスケアの重要性** を全社員に啓発
がんやその他の病気に罹患した社員のメンタルヘルスケア にも配慮し、適宜フォロー
- **マネジメント職層**には **メンタルヘルスマネジメント検定のラインケアコース受験を義務づけ**、**知識の普及** や **組織的な健康管理** を図る

周知：健康経営パンフ

いつもを、いつまでも。



いつでも健康で
生き活きと働ける
企業を目指して

健康

Health and Productivity Management

経営



私たちは人びとの健康を高め
満ち足りた笑顔あふれる
社会づくりに貢献します。



大鵬薬品は、「私たちは人びとの健康を高め 満ち足りた笑顔あふれる 社会づくりに貢献します。」
という企業理念のもと、会社にとって大切な「人材」である社員が
生き活きと自由闊達に働けるよう多方面から支援し、社員の健康を守り続けます。

人事部産業医療職を中心に、
健康経営の冊子
(A4サイズ：A3両面・二つ折り)
を作成して、配布

- ・社長から、
社員・家族へのメッセージ
- ・検診
- ・生活習慣・運動習慣
- ・治療と仕事の両立支援
など

健保組合へのQRコードも

- 1 会社説明
- 2 患者就労支援体制のできるまで
(両立支援体制)
- 3 社員への働きかけ
～ 制度・相談・情報 など ～
- 4 実際に両立支援を導入するには

配慮のポイント（相談してくれて、ありがとう）



大鵬薬品

本人が
がんになったら？

部下が
がんになったら？

同僚が
がんになったら？

- 病気に対する理解
- 休職中、休暇中の職場での役割や対応方針の明確化
- 業務内容、業務量の見直し
- ひとりひとり状況は違うということの理解
- 職場内でお互いに支えあう雰囲気づくり
- どういう配慮が必要？ 何がしたい。何ができるか。

ちょっとした配慮や気遣いで、働きやすい職場に

これから導入する方へ



大鵬薬品

- 経営層の方へ
貴重な人財
(雇用延長、採用・育成)
- 人事・総務系
完璧よりも、まず始める
見える化する(ビックリ離職しない)
相談が重要
- 産業医療職がない・少ない
 - ・全国47都道府県の
産業保健総合支援センター
 - ・厚生労働書のガイドライン・マニュアル
留意すべき点・両立支援プラン
- 仲間(勉強会など)
厚生労働省(オンラインセミナー)
がんアライ部、NPO団体(マギーズ東京など)



患者就労支援を円滑に進めるためのカギ



大鵬薬品

- 患者就労支援に対する**上層部の理解と協力**
- 患者も働ける職場の**雰囲気、風土づくり**
- がん・病気に罹患した社員の上司、同僚への支援
- 支援の取り組み、教育、予防についての**啓発活動**
- 世の中の流れ、社会の動きへの柔軟な対応
- 関連部門（健康支援担当等）との円滑な連携
- **社内外の協力者、サポーター**

治療しながら安心して働き続けられる職場
さまざまな背景をもつ人が働きやすい職場



- ▶ 優秀な人財の確保
- ▶ 企業の競争力の強化
- ▶ (罹患した・周囲の) 社員の意欲向上
- ▶ 生産性の向上

いつもを、いつまでも。

あたり前のようにつづく毎日ほど、

かけがえのないものはない。

私たちは、“いつも”を支える力になりたい。

大切な“いつも”が失われた時、

強く取り戻す力を届けたい。

いつもを、いつまでも。

私たち大鵬薬品ひとりひとりの願いです。

 大鵬薬品



EOF